



平成22年8月3日
政策統括官付参事官(物流施設)室

「日インドネシア物流政策対話」の開催結果について

今般、「日インドネシア物流政策対話」をインドネシア・ジャカルタで開催しましたので、その概要をお知らせします。

本政策対話は、平成20年11月の第6回「日ASEAN交通大臣会合」により実施することが位置づけられたもので、日本とインドネシア両国合わせて約40名が参加し、物流政策や両国が抱える物流の課題について、活発な意見交換が行われました。

1. 日時： 平成22年7月30日(金) 9:00~16:00
2. 場所： インドネシア・ジャカルタ 運輸省(Ministry of Transport)内会議室
3. 主な出席者：
 - 【日本側】
 - 尾関 良夫 国土交通省政策統括官付参事官
 - 福原 智幸 国土交通省総合政策局国際業務室国際協力調整官
 - 江原 一太郎 在インドネシア日本国大使館一等書記官
 - 日系物流事業者(6社)
 - 【インドネシア側】
 - Mohammad Iksan Tatang 運輸省次官
 - Santoso Eddy Wibowo 運輸省政策局長
 - Leon Muhammad 運輸省海運局長 他

4. 内容

- (1)日本側プレゼンテーション(物流業の法体系、総合物流施策、グリーン物流、3PL、パレットの普及に向けて)
- (2)インドネシア側プレゼンテーション(物流政策、物流インフラの現状及び今後の計画、トラック事業者及びトラックドライバーへの安全対策と人材育成)
- (3)フリーディスカッション
 - ・インドネシア側より我が国のフォワーダー業の許認可の手続きのほか、日本における運輸分野への振興策について関心が示された。
 - ・日本側より、港湾設備や道路インフラ等の整備の必要性を指摘したほか、フォワーダー業の外資規制の緩和を求めた。

5. 今後の予定

現地の物流改善を目的とした実務レベルのワークショップをジャカルタにて開催することとし、詳細について別途調整することとなりました。



政策対話参加者集合写真



冒頭挨拶を行う Tatang 運輸省次官と尾関参事官

政策統括官付参事官(物流施設)室 牛崎、高橋
電話:03-5253-8111(内線 25330、25323)
03-5253-8297(直通)